

搭乗までの最適ルートをスマホで

飛行機の搭乗者が迷わず搭乗ゲートにたどり着けるよう、日本航空ではスマートフォン向けアプリ「JAL

AiRportナビ(ジャルエアポートナビ)」を開発した。羽田空港にて利用便の搭乗口を指定するだけで、現在位置から保安検査場、搭乗口までの最適なルートを案内し、付属の施設(トイレ、授乳室、インフォメーション等)なども表示可能としている。

ナビゲーションには空港全体を見渡せるマップの案内、スマートフォンのカメラからの風景にAR技術で案内を3D表示する案内の2種類を用意。効率的な空港案内を実現し、飛行機の定時出発に寄与している。



空港内の誘導画面例

また、GPSが使えない空港内での利用を意識しWi-Fiを利用して、独自アプリにより設置・運用コストの低減と展開スピードの向上を図っている。

業種

運輸・通信業

活用分野

搭乗者向け情報サービス

テクノロジー

AR技術、Wi-Fi

日本航空株式会社
<http://jal.co.jp>

本社所在地

東京都品川区東品川2-4-11

事業内容

航空業(国内線、国際線)